2022 年度第Ⅳ期常設展示リスト

展示期間:2023 年 1 月 5 日 (木)～3 月 5 日 (日)

展示室 A

◆日本画の名品

速水 御舟(1894-1935) 『晩冬の桜』1928 年 絹本著色
下村 観山(1873-1930) 『寒空』1923 年 絹本著色・軸装
村上 華岳(1888-1939) 『早春風景』1919 年頃 絹本著色・軸装
酒井 三良(1897-1969) 『左義長』1920 年 絹本著色・軸装／『雪に埋もれつつ正月はゆく』1919 年 絹本著色・屏風二曲一隻
福田 豊四郎(1904-1970) 『ふるさとへ帰る』1964 年 紙本著色・屏風四曲一隻
佐藤 玄々(朝山)(1888-1963)『山兎』1951 年頃 木彫
『冬眠』1928 年 木彫 横井美惠子コレクション
山本 丘人(1900-1986) 『月夜の噴煙』1962 年 絹本著色
太田 正弘(1914-1978) 『野の冬』1975 年 紙本著色
田渕 俊夫(1941-) 『惶Ⅰ』2012 年 紙・墨
齋藤 隆(1943-) 『貌Ⅰ』『貌 Ⅴ』2003 年 紙本墨画／『貌 Ⅶ』2005 年 紙本墨画／『私は誰なのか(もしくはアダムとイブ)』1984 年 紙・コンテ／『空花 I のための下絵』『空花 II のための下絵』2010 年 和紙・墨

◆関根正二と大正期の洋画

木村 荘八(1893-1958) 『母の像』1912 年 板・油彩
萬 鉄五郎(1885-1927) 『庫』1918 年 カンヴァス・油彩
岸田 劉生(1891-1929) 『静物(白き花瓶と台皿と林檎四個)』1918 年 カンヴァス・油彩
関根 正二(1899-1919) 『真田吉之助夫妻像』1918 年 カンヴァス・油彩／『姉弟』1918 年 カンヴァス・油彩

展示室 B

◆抽象絵画

堂本 尚郎(1928-2013) 『コンポジション』1954-59 年 カンヴァス・油彩
斎藤 義重(1904 - 2001) 『作品 13』1961 年 合板・油彩
山口 長男(1902-1983) 『坦』1962 年 板・油彩
村井 正誠(1905-1999) 『風の人』1968 年 カンヴァス・油彩
山田 正亮(1930-2010) 『Work D-321』『Work D-325』1979 年 カンヴァス・油彩
宇田 義久(1966-) 『water-line 07-1(white)』2007 年 パネル・糸・アクリル・ウレタンニス
野見山 暁治(1920-) 『ある歳月』2011 年 カンヴァス・油彩
堂本 右美(1960-) 『いきる15』2011 年 カンヴァス・油彩
橋本 章(1919-2003) 『地平』1961 年 板・塗料・砂
若松 光一郎(1914-1995) 『変容』1975 年 カンヴァス・コラージュ
田口 安男(1930-) 『みもざの手』1984 年 カンヴァス・油彩・テンペラ
オノサト・トシノブ(1912-1986) 『シルク No.10』1967 年 紙・シルクスクリーン
『シルク No.18』1968 年 紙・シルクスクリーン
黒崎 彰(1937-2019) 『失われた楽園 3』1972 年 紙・木版・シルクスクリーン
『闇のコンポジションA』1970 年 紙・木版
斎藤 清(1907-1997) 『土器(A)』1952 年／『土器(B)』1952 年／『土器とハニワ』1954 年／『障子(D)』1964 年／『石庭・京都(C)』1965 年／『夕陽』1972 年 すべて紙・木版
吾子 可苗(1980-) 『cocoon』2014 年 漆・和紙・麻布・木・金粉・錫紛 寄託作品
黒沼 令(1978-) 『呟く人』2010 年 桂・エゾ松・欅・彩色 寄託作品

展示室 C

◆印象派と海外の名品

クロード・モネ (1840-1926) 『ジヴェルニーの草原』1890 年 カンヴァス・油彩
カミーユ・ピサロ(1830-1903) 『エラニーの菜園』1899 年 カンヴァス・油彩
ピエール＝オーギュスト・ルノワール(1841-1919) 『帽子を被る女』制作年不詳 カンヴァス・油彩

マルク・シャガール(1887-1985)　『少年時代の思い出』1958 年　紙・銅版
ジョン・スローン (1871-1951)　『ジェファーソンマーケット・ナイト』1911 年　カンヴァス・油彩
アンドリュー・ワイエス(1917-2009)　『ドイツ人の住むところ』1973 年　紙・水彩／『冬の水車小屋』1978 年　紙・水彩
ベン・シャーン(1898-1969)　『トム・ムーニーの母親に挨拶するジミー・ウォーカー』1932-33 年　紙・グァッシュ／『W.P.A.サンデー』1939 年　紙・グァッシュ
『これらあらゆる権利のために我々は闘いを開始したのだ』1946 年　紙・リトグラフ
『ニューヨーク市・東 12 丁目』1932-35 年／『ニューヨーク市・8 番街・33 丁目・ニューヨーク中央郵便局』1933-34 年／『ニューヨーク市・ウェルフェア島・ブラックウェル島刑務所』1934 年 5-6 月／『ニューヨーク・ニュー・ハンプトン・ニューヨーク市立少年院』1934 年 5-6 月／『ニューヨーク市』1932-35 年／『ニューヨーク市・6 番街』1932-35 年／『ニューヨーク市・ウェスト通』1933-35 年／『テネシー州・マーフリーズボロ』1935 年 10 月／『ニューヨーク市・バワリー』1936 年 4 月／『オハイオ州・ニュー・カーライル・競売』1938 年 7 月 30 日年／『オハイオ州・アーバナ・救済所』1938 年 8 月　すべてインクジェット・プリント

展示室 D

◆河野保雄コレクション

長谷川 利行(1891-1940)　『ねこ』制作年不詳／『湯浴する女』制作年不詳　ガラス・油彩
鶴岡 政男(1907-1979)　『鳩を持つ少女』1954 年　ガラス・油彩／『凝視』1953 年
糸園 和三郎(1911-2001)　『椿』1954 年　ガラス・油彩・コラージュ／『鳥』制作年不詳　ガラス・油彩
北川 民次(1894-1989)　『教会に集る群れ』1962 年　ガラス・油彩
桂 ゆき(1913-1991)　『ブドウとキツネ』制作年不詳／『アフリカの思ひ出』1954 年　ガラス・油彩
松本 榮(1927-2007)　『辻音楽師(メキシコ)』1997 年　ガラス・油彩
大沢 昌助(1903-1997)　『青い坐像』制作年不詳　ガラス・油彩
吉井 忠(1908-1999)　『飯坂から見た吾妻山』1996 年　ガラス・油彩
清宮 質文(1917-1991)　『蝋燭』1988 年／『夜明け』制作年不詳　ガラス・水彩
荻原 守衛(1879-1910)　『洗濯する女』1909 年　ブロンズ
鶴岡 政男(1907-1979)　『鳥』1951 年　ブロンズ
桂 ゆき(1913-1991)　『女』制作年不詳／『躍動するカッパ』1965 年　ブロンズ
陽 咸二(1898-1935)　『支那人の皿廻し』1928 年　ブロンズ
中村 直人(1905-1981)　『楽器』制作年不詳　ブロンズ

屋外・ホール

ジャコモ・マンズー(1908-1991)『車に乗った子供』1982 年　ブロンズ
林 範親 (1948-)　『路地裏』1994 年　ナラ・ヒバ・古材・アクリル絵具
佐藤 忠良 (1912-2011)　『若い女・シャツ』1982 年　ブロンズ
エミリオ・グレコ (1913-1995)『スケートをする女』1951 年　ブロンズ
マリノ・マリーニ (1901-1980)『騎手』1956-1957 年　ブロンズ
ヘンリー・ムーア(1898-1986)『母と子:腕』1980 年　ブロンズ
井上 武吉 (1930-1998)　『My Sky Hole 89-2』1989 年　ステンレス・鏡面磨き
フェルナン・レジェ (1881-1955)『歩く花』1952-53 年　原型作成 ブロンズ・エナメル塗装　寄託作品